



至誠

勝田第三中学校 学校だより 第1号
令和8年4月16日(木)発行
文責:校長 香取 恭



勝田三中HP

ご入学、ご進級おめでとうございます

本校は、今年度106名の新入生を迎え、2年生129名、3年生120名、全校生徒355名で令和8年度がスタートしました。始業式では、3年生の黒澤さん、2年生の森さんが、今年度の抱負について、自分の熱い想いを込めて語りました。また、入学式では、鈴木さんが「教科用図書」を授与され、大森さんが中学校生活に対する期待を込めた「誓いの言葉」を述べました。

「至誠 勤勉 協和」の校訓と「豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成」の教育目標を掲げ、教育活動の充実を図ってまいります。今後とも保護者の皆様のお力添えをいただき、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

【令和8年度始業式式辞より】

今日は、私から皆さんへ2つのこととお話しします。

1つ目は、「まずは、やってみよう」です。

私自身、これまで失敗を恐れて、挑戦しなかったことがたくさんありました。今振り返ってみても、あの時、ああすればよかったと思うことがたくさんあります。何事も挑戦しなければ失敗することはありませんが、目標を達成することもあります。今年はずいぶん、何事も、まずは挑戦してみてください。やってみたら意外と簡単かもしれませんし、たとえ失敗しても、そこから学べることはたくさんあるはずですよ。

2つ目は、「自分の考えをもつ」です。

学校生活では、友達や周りの意見に合わせて行動することが多いと思います。それはとても大切なことですが、それと合わせて、自分の考えもしっかりともつことも必要です。例えば、話合いの中で、自分なりに考えた意見を伝えることで、新しい考えが生まれたり、相手の意見をより深く理解できたりします。自分の考えをもつことは、けっしてわがままになることではありません。自分も相手も大切にすることにつながります。これからの学校生活において、「自分はどう思うか」を考えることを大切にしてほしいです。

皆さんの個性や能力がもっともっと伸ばせるよう、私たちも全力で応援していきます。皆さんの大いなる活躍を期待しています。

【始業式、入学式での様子】

